

ならちゅうしん経営研究会
定例総会及び第 399 回例会報告

日 時	令和 8 年 7 月 15 日（水）				
開催場所	グランドメルキュール奈良橿原				
内 容	第 1 部	総 会	15:00	～	15:40（ミーティングルーム 3）
	第 2 部	基調講演	16:00	～	17:30（ミーティングルーム 2）
	第 3 部	懇 親 会	18:00	～	19:45（ミーティングルーム 1）

基調講演 講 師 野村総合研究所エグゼクティブ・エコノミスト
木内 登英 氏
演 題 「地政学リスクと経済・金融展望」

今年度も、ならちゅうしん経営研究会総会を、グランドメルキュール奈良橿原にて開催致しました。受付には例年どおり、NPO法人ならチャレンジドのご協力で、奈良県立高等養護学校の生徒さんにお手伝いをして頂きました。

（第 1 部）令和 8 年度定例総会

第 1 部総会では、芳仲敏典会長のご挨拶の後、慣例に従いまして会長が議長を務め、議事を進行頂きました。第 1 号議案の令和 7 年度活動報告および令和 7 年度収支決算、剰余金処分（案）並びに監査報告について承認を受けました。続きまして第 2 号議案の新役員（案）が審議され、全会一致で承認されました。新役員体制は下記の通りとなります。

会長	山田育弘
副会長	鳥山和範
副会長	塩田孝一
世話人	池田栄治、池島雄規、黒松宏吏、酒井雄生
監査役	上田喜寛、芳仲敏典
顧問	増田健、寺井孝雄、上田喜寛、芳仲敏典

議長を山田育弘新会長に交替頂き、山田育弘新会長、鳥山和範新副会長、塩田孝一新副会長、黒松宏吏新世話人、酒井雄生新世話人より就任の挨拶を頂きました。続きまして第 3 号議案の令和 8 年度活動計画（案）および令和 8 年度収支予算（案）が審議され、全会一致で承認されました。

（第 2 部）基調講演

第 2 部基調講演は、野村総合研究所エグゼクティブ・エコノミストの木内登英氏をお迎えし、「地政学リスクと経済・金融展望」という演題でご講演を頂きました。

木内様は早稲田大学政治経済学部を卒業され、野村総合研究所に入社。ドイツ、アメリ

カで経済分析に携われ現場経験が豊富な方で、その後、野村証券で経済調査部長兼チーフエコノミストを経験され、2012 年には日本銀行の最高意思決定機関である政策委員会審議委員に就任、金融政策に関わる業務を 5 年間務められました。2017 年に野村総合研究所に戻られ、エグゼクティブ・エコノミストとしてご活躍なさっておられる方です。

昨今起こっている深刻な原油・ナフサの供給不足による令和のオイルショックについて、1973 年の第一次オイルショックと比較して分かりやすく解説いただきました。原油価格の上昇の影響が生活品に波及してくるのは今秋からだろうとの見通しを述べられ、それに対する政府の対策として食料品消費税引き下げについて議論されているが進んでいない点を指摘され、その効果についても疑問視しているとの事でした。個人的な意見としては給付金と所得税の軽減が効果的ではとの見解を示されました。また、第一次オイルショック時には結果として企業努力によりエネルギー効率のUP効果が出ており、今回もエネルギー革命が進む事を期待したいと述べられた。

その他、アメリカ経済の状況やAI相場の見通し、国内金融政策・政府の成長戦略等について解説いただき、非常に参考になりました。

（第3部）懇親会

第3部懇親会では、まず冒頭に山田育弘新会長よりご挨拶を頂き、続いて公益財団法人 奈良県地域産業振興センター 専務理事の森本壮一氏よりご来賓を代表してのご祝辞を頂き、公益財団法人 奈良県地域産業振興センター 奈良県よろず支援拠点 チーフコーディネーターの上山幸寛氏の乾杯にて宴が開かれました。歓談の後、鳥山和範副会長より中締めのご挨拶を頂き、懇親会は盛大のうちにお開きとなりました。